

http://www.hinuma-network.jp

ネットワークだより

平成25年度 ひぬま流域クリーシ 作戦を実施しました

平成25年7月20日(土)、大好きいばらき県民会議との共催により「ひぬま流域クリーン作戦」を実施しました。当日は、朝早くからの実施にもかかわらず、多くの皆様にお集まりいただき、クリーンアップひぬまネットワーク会員をはじめ、大好きいばらき県民会議ネットワーカー、涸沼流域の団体・事業所の皆様、さらには地元住民・学生の皆様など、過去最高となる407名の方々にご参加いただきました。

涸沼自然公園駐車場において、谷萩会長、幡谷県民会議理事長、協賛をいただいております大涸沼漁業協同組合の櫻井組合長、茨城町の小林町長の挨拶の後、涸沼自然公園から親沢公園方面コース(約3.5km)、広浦公園コース(約4.0km)、公園外周コース(約3.0km)の3コースに分かれて、沿道や湖畔のゴミ拾いを行いました。

清掃活動を行った結果、茨城町指定のゴミ袋に、燃えるゴミ32袋、燃えないゴミ 16袋、そのほか多くのプラスチックゴミなど、2トントラック1台分以上に相当するごみを 回収しました。

ご参加いただいた皆様の「美しい涸沼を守りたい」という気持ちが、流域にお住まいの方々はもちろんのこと、県内外から訪れる多くの観光客の方々に届くことを願いながら、今後も涸沼の水質浄化に向けた活動を実践してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

お忙しいなかご参加いただき、誠にありがとうございました。







▲ 空き缶をはじめ、プラスチック製品や ビニール製品などのゴミを回収しました。

で参加いただいた団体・事業所

(※敬称略·順不同)

- ・大涸沼漁業協同組合
- ・常陽ボランティア倶楽部
- ・日本たばこ産業株式会社 友部工場
- ・イオン笠間店
- ・宇野建設工業株式会社
- ・社会福祉法人勇成会
- ・東京海上日動火災保険株式会社
- ・茨城町水と自然を守る会
- ・内原くらしの会
- ・東京電力株式会社
- ・有限会社鶴屋

- ・笠間工芸の丘株式会社
- · 茨城県立茨城東高等学校
- ・イオンタウン水戸南
- · 板橋精機株式会社 岩間工場
- ・茨城県生活協同組合連合会
- ・株式会社安部日鋼工業
- ・NPO法人アースカラー
- ・茨城町さわやかエコの会
- ・はつらつサークル(水戸市)
- ・ひろうら直売所あいあい

*ご協力ありがとうございました。





平成25年度 定期総会を開催しました



平成25年度 定期総会

平成25年5月22日(水)、いこいの村涸沼(鉾田市)において、平成25年度定期総会を開催いたしました。

総会では、平成24年度事業報告・決算報告、平成25年度事業計画 案・予算案について審議が行われ、すべての議案が承認されました。

なお、本総会において、会長 廣瀬 誠が退任、新たに顧問に就任し、 また、副会長でありました谷萩 八重子が会長に就任しました。

講演会では、一般財団法人 渡良瀬遊水地 アクリメーション振興 財団 理事 白井勝二氏



水質浄化啓発講演会

から、「渡良瀬遊水地における環境保全の取り組みについて」という テーマで、渡良瀬遊水地の「生い立ち」「機能」「環境」「自然を生かし た利用」「多様な環境の創出」について講演いただきました。

今年度は、以下の事業計画に基づき事業を実施してまいりますので、 皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

〈平成25年度事業計画〉

広報啓発事業

- ① 水質浄化ポスターの募集及び展示
- ② ひぬまフォトコンテストの実施
- ③ 広報誌の発行(年2回)
- ④ ホームページの運営
- ⑤ ひぬま環境フォーラムの実施
- ⑥ 水質浄化キャンペーン (※流域市町単位で実施)

実践活動事業

- ① ひぬま流域クリーン作戦の実施
- ② ひぬま流域ウォッチングの実施
- ③ 環境イベント等への参加
- ④ 水質浄化功労者の表彰
- ⑤ 一斉清掃活動の実施 (※流域市町単位で実施)
- ⑥ 学校における環境学習活動への支援



「クリーンアップひぬまネットワーク」の会長に就任して ~谷萩 八重子~

「クリーンアップひぬまネットワーク」新会長をご紹介いたします。



新会長に就任となりました谷萩八重子でございます。

本会発足以前より、涸沼の環境保全にご尽力されました廣瀬 誠会長の後任として会長となり、重責と緊張の日々です。

「クリーンアップひぬまネットワーク」は、本年で13年目を迎えました。その間、流域住民・各種団体・各企業・行政が積極的に涸沼の水質浄化や自然環境の保全に取り組んでまいりました。

涸沼は汽水湖であり、ヤマトシジミやヒヌマイトトンボ等、貴重な動植物の宝庫、多くの水鳥が飛来することでも知られております。四季を問わず、県内でも自然豊かな美しい沼として誇れるところです。

現在、国際的に重要な湿地・水鳥等の環境保全を目的とした「ラムサール条約」登録に向け気運が高まってきております。実現には、様々な機関、そして何よりも地元住民の賛同が重要となります。ラムサール条約とはどのような内容なのかを機会あるごとにお知らせをし、ご協力とご理解を得ることが大切かと思いますので、浸透を深める努力をしてまいります。

今後も涸沼の自然環境保全活動に力を注いでまいりたいと存じますので、なお一層の ご支援とご協力をお願い申し上げます。



涸沼の水質・涸沼流入河川の水質について ~茨城県生活環境部環境対策課~

平成24年度の涸沼の水質については、COD(※1) が6.1mg/Lであり、平成23年度と比較するとやや上昇しましたが、長期的には横ばいです。

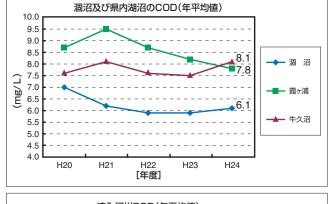
なお、霞ヶ浦は7.8mg/L、牛久沼は8.1mg/L でした。

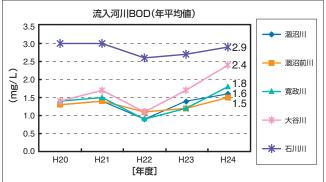
※1 COD (化学的酸素要求量) とは… 湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標。 数値が高いほど、汚れが大きい。



また、涸沼に流入する主要5河川の水質については、BOD(※2)が、すべての河川で平成23年度よりも悪化しましたが、石川川を除く4河川では環境基準値(涸沼川・寛政川は2.0mg/L、涸沼前川・大谷川は、3.0mg/L)を達成している状況です。

※2 BOD (生物化学的酸素要求量) とは… 川の汚れの程度を表す代表的な指標。 数値が高いほど、汚れが大きい。





茨城町立大戸小学校の取り組みを紹介します

涸沼沿岸及び流域の小学校(10校)では、「涸沼浄化推進小学校連絡会議」を構成し、涸沼の浄化に向けた 活動をされています。今回は、茨城町立大戸小学校の取り組みについてご紹介いたします。

本校では、4年生の総合的な学習の時間において環境教育を基本のテーマとし、 大戸地区の環境について考え、自分達にできることを話し合い、取り組んでいます。

全校で学区のクリーン活動、月1回は登校中に通学路の「モーニングクリーン活動」を実践しています。

総合の時間「川の近くもゴミがある」と児童から話があり、学区を流れる涸沼前川と赤穂川について活動を行うこととしました。まず、自分達にできることを調べ活動で探り、水辺の生き物の観察やCODによる水質調査やクリーン活動を行うこととしました。学区内の涸沼前川の上・中・下流及び赤穂川の4グループに分かれて話し合い、計画を立てました。



河川の水質調査



ゲストティーチャーによる講義

7月には、環境教育についてゲストティーチャーを招いて水の採取、周辺の観察、クリーン活動等、校外活動を行い、帰校後、様々な水のパックテストを実施し、川の汚れについて講話をいただきました。涸沼前川、赤穂川のCOD値はいずれも5~20mg/Lで、汚染が確認されました。児童は、「透明度だけでは分からない」「今は泳げないのは汚れているからなのか」「生活排水の数値はとても高くて驚いた」等の話が出ました。ゲストティーチャーからは、川には浄化作用があることを教わり、周辺をきれいにすることは意味があることだと学ぶことができました。

今後は、クリーン活動や全校・地域への呼びかけをするなどして、さらによりよい 環境になるように活動をしていく予定です。

2013.9 No.28

クリーンアップひぬまネットワーク事業のお知らせ

◆第13回ひぬま環境フォーラム

日にち 平成25年11月23日(土)

所 いこいの村涸沼(鉾田市)

(4)

第1部 水質浄化ポスター入賞者表彰式

第7回ひぬまフォトコンテスト入賞者表彰式 平成25年度水質浄化活動功労者の表彰式

第2部 水質浄化啓発講演会(是非ご参加ください。)



「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」 に参加しています

クリーンアップひぬまネットワークでは、イオングループが実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しております (登録店舗:イオン笠間店)。このキャンペーンは、毎月11日にレジ精算時に受け取った黄色い ご協力ありがとう レシートを、地元ボランティア団体など応援したい団体の投函BOXへ入れると、お買い上げ ございました。 金額合計の1%がボランティア団体などに品物で寄贈されるものです。 今後ともよろしく

平成24年度は、軍手を贈呈いただき、今年の「ひぬま流域クリーン作戦」(7月20日実施)で 活用させていただきました。

8

4

1 4

3

3 2

5 9

7 1

6 1 7 5

2

7 9

ご協力ありがとうございました。

7

3

2

5

6 3

9 8 2 4

6

1

8 2

7

8

1

6

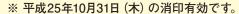
4

タテの各9列·ヨコの各9行·3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複 しないように入ります。4つの 🗌 に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。 正解者の中から抽選で5名の方に「オリジナルエコバック」を、10名の方に図書

カード (1,000円分) をプレゼントします。 たくさんのご応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」を ご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。 当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



★前回の解答…ネットワークだよりVol.27ナンバーナインの答えは「22」でした。 たくさんのご応募ありがとうございました。



お願いいたします

さまから寄せられたメッセージをご紹介いたします

- ◆ 涸沼の美味しい"しじみ"を、たくさん食べたいと思います。水がきれいになりますように。
- ◆ 私も涸沼水質浄化に関心があります。生活排水に気を付けています。
- ◆ 自然豊かな涸沼を、そのままの形でクリーンに保護できるよう応援しています。
- ◆ 皆様の熱心な活動を知り頭が下がる思いです。これからは私も今迄以上に、 生活排水など気をつけていきたいと思いました。
- ◆ 2才と1才の子がおります。涸沼の水がきれいになりますように! 今年の夏は家族で水遊びに出かけたいと思います。



■ 発 行:クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6 (県庁環境対策課内) TEL 029-301-2968